



JAPAN CUSTOMS
2023

財務省税関 一般職

令和5年度 採用案内



関税局長からのメッセージ



関税局長
諏訪園 健司

税関は昨年（令和4年）11月28日に150周年を迎えました。明治開国以来、税関は、常に新しい時代の変化に柔軟に対応し、我が国の経済の発展と社会の安定に貢献してきました。

税関では、安全・安心な社会を実現するため、不正薬物や拳銃等の社会悪物品の密輸取締りを行っています。税関における不正薬物の水際での押収量は7年連続で1トンを超えており、深刻な状況が続いています。本年（令和5年）にはG7広島サミット、令和7年には、大阪・関西万博が予定されており、税関一体となって厳格な取締りを行う必要があります。

また税関は、徴収機関として適正かつ公平に関税等を徴収することや、貿易の円滑化を推進することも重要な使命としています。令和4年1月には、世界のGDP、貿易総額、人口の約3割を占める地域的な包括的経済連携（RCEP）協定が発効し、経済連携協定のさらなる利用機会の拡大が見込まれています。このような経済連携協定の

交渉なども関税局・税関の重要な役割となっています。

税関を取り巻く環境は、越境電子商取引（EC）の拡大による輸入貨物の急増及び経済連携協定等の更なる進展等による国際的な商流・物流の変化、民間部門を起点とした経済社会全体のDX（デジタルトランスフォーメーション）化の急速な進展、経済安全保障上の脅威への対処を含む新たなニーズの出現など、内外のダイナミックな構造変化の流れを受けて、大きく変化しています。

税関はこのような環境変化に常に柔軟に対応し、更なる飛躍を遂げることが求められています。税関での幅広い執行業務に携わることに加え、財務省での政策や税関行政の企画立案、国際機関等の海外での活躍の機会も広がっています。熱い情熱と何事にも柔軟に挑む発想力を持ち、新しい時代の税関をともに築いていく皆さんをお待ちしております。

世界最先端の税関を目指して

経済活動のグローバル化が急速に進む中、3つの使命を税関は果たしています。

税関の使命

- 1 安全・安心な社会を実現する
銃器・不正薬物・知的財産侵害物品等の密輸を阻止するとともに、我が国におけるテロ行為を未然に防止することにより「世界一安全な国、日本」を構築
- 2 適正かつ公平に関税等を徴収する
約11.2兆円すなわち国税収入の約15.5%に相当する額を徴収する歳入官庁として、適正かつ公平に関税等を徴収
- 3 貿易の円滑化を進める
国際物流におけるセキュリティを確保しつつ、民間企業との協力やIT化の推進などを通じ、通関手続を一層迅速化

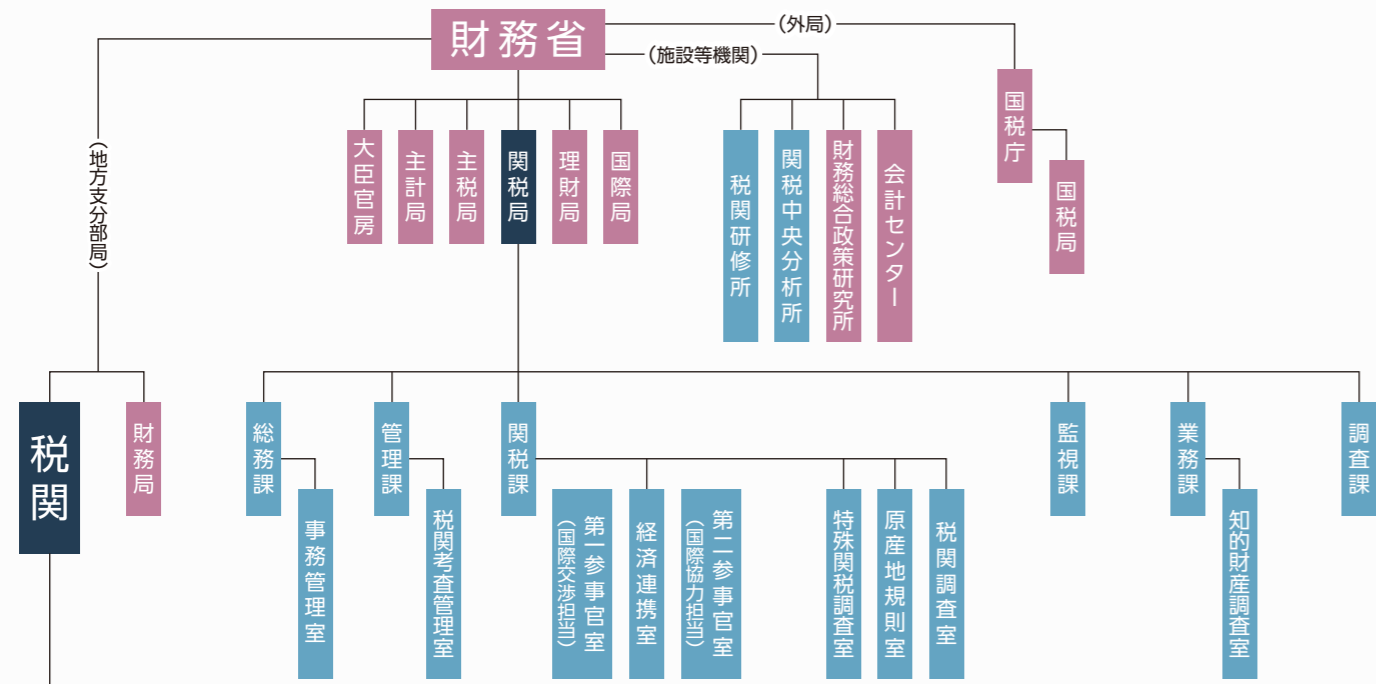
税関職員は、5つの行動指針に則って、3つの使命遂行に取り組んでいます。

税関職員の行動指針

- ◎ 誠実に行動し、社会からの信頼と期待に応えます。
- ◎ 誇りと使命感を持って、業務に取り組めます。
- ◎ 円滑なコミュニケーションを図り、チームで前進します。
- ◎ 改善意識を高め、日本と世界の変化に機敏に対応します。
- ◎ 自ら学び考え、プロフェッショナルとして成長します。



財務省税関の組織図



税関 9税関10,178人 ※令和5年度定員

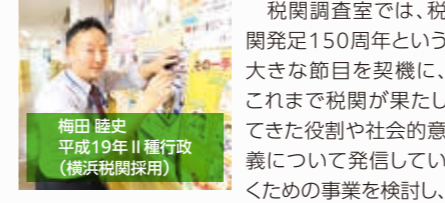
- 総務部** 税関事務の総合調整、税関についての広報及び広聴
- 監視部** 船舶・航空機・輸出入貨物の取締り、旅客・乗組員の携帯品等の取締り・検査及び徴税、保税地域等の許可又は承認及び取締り
- 業務部** 輸出入貨物に係る審査・許可及び承認、輸入貨物に係る関税等の税率の適用・確定及び徴税、輸出入貨物の分析、国際郵便物の検査及び徴税
- 調査部** 輸出入された貨物に関する調査、犯則事件の調査及び処分、情報の管理及び分析、外国貿易統計の作成

税関支署[68] 税関出張所[105] 税関監視署[9]



令和4年11月28日、税関は前身である運上所から改称され、税関発足から150周年を迎えました。税関発足150周年を機会に、多くの国民の皆様により税関についての理解を深めていただくプロジェクトを実行するため、全国の税関から様々なキャリアを持った職員が税関調査室に集まりました。

税関発足150周年事業とは



税関調査室では、税関発足150周年という大きな節目を契機に、これまで税関が果たしてきた役割や社会的意義について発信していくための事業を検討し、様々な方法で実施してきました。

事業を成功させる鍵は、どうやってターゲットの心に刺さる事業とするか、です。このため、関税局内の若手職員で構成された「かもめプロジェクト」を立ち上げ、柔軟で斬新なアイデアも取り入れて、事業を企画立案し、検討を進めました。この考えは、財務省の組織理念の中で、組織の目指すべき姿である、「多様な職員一人一人を大切に、チームワークで高い成果を上げる、風通しが良く、効率的で実行力の高い組織」を具現化したものです。

水際で守る 日本の未来

事業の実施と経緯



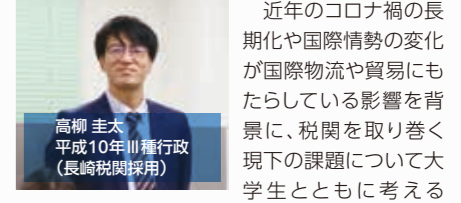
このようにして検討・実施した事業には、小中学生に絵画を通じて税関を知ってもらおうコンクールや、大学生たちに参加いただいたフォーラムなどターゲット層を絞って実施したものや、より多くの方々に税関を身近に感じていただけるように内容を工夫した「税関発足150周年記念特設サイト」などがあります。

どんな意見でも言いやすい風土があり、尖った意見も時々採用されるので、とても楽しい職場です。

新しい企画に挑戦



特設サイト



近年のコロナ禍の長期化や国際情勢の変化が国際物流や貿易にもたらしている影響を背景に、税関を取り巻く現下の課題について大学生とともに考えるフォーラムを企画しました。私たちにとって初めて実施する事業であり、企画検討は手探りでしたが、かもめプロジェクトメンバーと一緒に1つ1つ積み重ねたことで、フォーラムを無事に開催することができました。参加学生からは「税関が重要な役割を果たしていることを理解した」、「職員の皆さんが明るく、雰囲気良かった」などの感想が寄せられ、税関について理解を深めていただく機会となりました。企画の着想から開催までのプロセスのように、職員には企画力や調整力、コミュニケーション力をフル活用する場面があり、大変やりがいのある仕事が多数あります。このパンフレットをご覧になった皆さんにも、是非税関でご自身の力を発揮していただきたいと思います。



かもめプロジェクトメンバーと打ち合わせ



大学生フォーラム参加者記念撮影

150周年事業の成果物等



空港から最前線で日本の安全を支える



空港旅具

黄瀬 愛

令和3年一般職(大卒程度)行政
大阪税関関西空港税関支署
統括監視官(旅具通関部門担当)付

私は、関西空港税関支署旅具通関部門に所属し、関西国際空港から出入国する旅客の手荷物に対する検査を行っております。

旅具通関部門では主に、大麻、覚醒剤、向精神薬といった不正薬物や、銃器・爆発物等のテロ関連物資、知的財産権を侵害する偽ブランド品、ワシントン条約で規制されている動植物等が、海外から日本に不正に持ち込まれていないか検査しています。また、関税や酒・たばこ等の有税品に対する適切な徴税も業務の一環です。旅具職員として求められる知識は多岐に渡りますが、班全体で協力し業務にあたっています。また、税関では研修制度が充実しており、語学研修だけでなく様々な専門知識の研修があり、多くの職員が受講しています。

新型コロナウイルス感染症に対する水際対策緩和により、入国者数は回復する中で、不正物品の密輸入はあとを絶ちません。特に不正薬物の密輸入は極めて深刻な問題で、税関における令和4年度の不正薬物押収量は1トンを超えています。私たち旅具職員は一人ひとりが、航空旅客に対する取締りの最前線として不正物品を日本に持ち込ませないという重大な責任を持ち、日々の業務に励んでいます。一日に何万人と入国する旅客に対して臨機応変に対応しなければならず大変なこともありますが、その分自身が摘発をした際には大きな達成感とやりがいを感じます。

不正物品の密輸入を阻止し、日本の安全を支えることができる税関で皆様と一緒に働いてみませんか。



水際取締りの最前線!



海港取締

柏崎 小雪

令和3年一般職(高卒者)事務
函館税関監視部
統括監視官(取締部門担当)付

私は、函館税関監視部取締部門に所属しており、不正薬物やテロ関連物資など、輸出入してはならない貨物の密輸を水際で阻止するため取締りに従事しています。

具体的には、日本と外国を往来する船舶が入港した際、船長への質問検査、船内検査、入国する乗組員や旅客の所持品に対する検査を行っています。また、陸上巡回、張込、検問等の取締りも行っており、時には海上保安庁や警察などの関係機関と合同で実施しています。さらに、洋上において、入港船や不審漂流物を対象とした監視艇によるパトロールも行っており、密輸を水際で阻止するという使命感のもと、やりがいのある日々を過ごしています。

これらの業務を遂行するにあたり、必要となるのは語学ですが、税関では、語学に関する研修が充実しているため、語学スキルを磨くことができ、そのまま現場の業務に活かすことができます。また、取締りに関する機器を円滑に操作することも必要です。そのため、日々、操作訓練を重ねています。最新の機器が導入されることもあるため、研鑽と挑戦する心を持ち、密輸摘発に向け業務に取り組んでいます。

海港取締は、設備等も充実し女性も働きやすい環境が整っており、かつ、働きがいのある仕事です。少しでも海港取締に興味を持っていたら幸いです。皆さんと海港で取締りを実施できる日を楽しみにしています。



ニセモノの氾濫をせきとめる



知的財産

関 柁弥

平成28年一般職(大卒程度)行政
東京税関業務部
総括知的財産調査官付(門司税関採用)

皆さんは普段の生活の中で、ニセモノを目にしたことはありますか？
税関では令和4年に100万点を超えるニセモノ(正確には、商標権などの知的財産を侵害する物品)を差し止めました。近年では健康を脅かすニセモノも多く、医薬品の差し止めは14万点に達しています。もし皆さんが口にした医薬品がニセモノだったらどうでしょうか?考えるだけでゾッとします。ニセモノは医薬品に限らず、日用品から娯楽品まで様々で、今まさに皆さんが手にしようとしている可能性もあります。

そして、これらのニセモノを取り締まる全国の税関の統一的な運用を確保しているのが総括知的財産調査官です。その他に、権利者からの相談対応やニセモノであるかの判断に際して全国の税関への助言も行っています。相談対応からニセモノの発見、廃棄までの全過程に携われるのは、ここだけの魅力です。

ところで、皆さんは好きなものはありますか？
スポーツやアニメ、衣類など様々あるかと思いますが、実は皆さんの「好き」はニセモノの差し止め大いに役立ちます。ニセモノの効果的な差し止めには、元となったホンモノの知識が必要です。「あのブランドがこんなグッズを!」など、皆さんの「好き」が私たちを安全・安心へと導く「武器」になるとすれば、それはとても素敵なことかと思えます。

皆さんの「好き」を守るために、そして私たちの国を守るためにも、ともにニセモノと闘いませんか?皆さんとホンモノの笑顔を分かち合える日を楽しみにしています。



事件解決と安全安心な社会の実現に向けて



犯則調査

多嘉良 弥

平成23年Ⅲ種行政
横浜税関調査部
統括審理官(検察第8部門担当)付

私は調査部審理部門で関税法違反事件の調査を行っています。
関税法違反事件とは、海外からの旅客の手荷物や輸入貨物などに、覚醒剤、偽ブランド品などを隠匿して輸入しようとしたり(密輸入)、貨物の価格を偽って申告し関税を免れようとしたり(関税脱税)、輸出してはならない国向けに輸出しようとしたり(不正輸出)する、関税業務に関する犯罪のことです。

事件調査は、具体的には事件の関係者や関係先に対する張込や尾行、官公庁等公私の団体からの情報収集などの内偵調査に始まり、関係先の捜索や証拠品の押収、スマホなどのデジタルデータの解析を含めた証拠品の精査、関係者の取調べなどを行って、事件の証拠となるものを集める仕事です。

張込、尾行、捜索、取調べなどと聞くと、刑事ドラマなどでよく見る警察官のイメージが強いと思いますが、審理部門ではそのイメージに近い仕事をしています。
覚醒剤や大麻などの不正薬物の事件では、警察、麻薬取締部、海上保安庁などと協力して事件を調査することが多く、時には事件に関わった犯罪組織を突き止めるために、泳がせ捜査を実施することもあります。

関税法違反事件は社会に与える影響が大きい事件も多くあり、社会的責任を感じることもありますし、事件によってはなかなか解決に結びつかないこともあります。それでも諦めずに調査を続けた結果、重大な証拠を発見し、事件解決に導いた時には強い達成感と自身の成長を感じることができます。

皆さんと一緒に、安全・安心な社会の実現に向けて仕事ができる日を楽しみにしています。



日本の安全な生活を支える



通 関

出口 野乃花

平成31年一般職(大卒程度)行政
長崎税関鹿児島税関支署
志布志出張所統括審査官付

私は、長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所通関部門に所属し、通関業務や輸出入相談への対応、貨物検査等を担当しています。

通関とは、輸出入する貨物に係る申告を受理し、必要に応じて「審査」や「検査」を行い、輸出入の許可を行う一連の税関手続きのことです。

「審査」は、申告された貨物の数量や価格、税率が適正であるか、また例えば、食品であれば食品衛生法に基づく必要な手続きを経ているかの確認を行い、「検査」は、貨物が申告どおりであるか、違法薬物等の「輸出入してはならない貨物」が紛れていないか、という観点で行っています。

審査や検査の内容は多岐にわたるため、数多くの高度な法令知識や商品知識が必要です。すべてを把握することは容易ではありません。しかし、その分、これまで知らなかった知識を吸収することが可能であり、自分の成長に繋がるやりがいのある仕事です。

税関の業務は専門的な知識が必要とされるため、充実した研修制度があり、現場では上司や先輩からの適切なサポートが受けられます。

私たちは日ごろから、ものに囲まれて生活していますが、その中には外国製品がどれくらいあるでしょうか。皆さんが思っている以上に多くの外国製品に囲まれて生活しています。原油やガスもそうです。それらはすべて税関での輸出入手続きを経て日本に輸入されたものであり、通関部門は日本の安全かつ便利な生活を支えている重要な仕事だと感じています。



輸出入には欠かせないもの



品目分類

市川 智一

平成18年II種化学
東京税関業務部
首席関税鑑定官付審査官

私の所属する首席関税鑑定官部門では、品目分類の業務を専門に行っています。中でも、輸出入申告の際に必要な品目番号の問い合わせに対し、国際的なルールに基づき品目番号を回答することが主な業務となります。

皆さんが普段目にする、飲食物品、化学品、衣類、電化製品など多くの物品が輸出入されています。

特に輸入される物品には関税が課され、その税率は関税率表という表に、物品によって異なる9桁の品目番号ごとに定められており、その品目番号は15,000以上あります。

コップを例にすると、プラスチック、紙、陶器、ガラス、金属などの素材で作られています。それぞれ品目番号と関税率が異なります。

物品の原料、成分、製法などから、どのようなものが正しく把握し、国際的なルールに従って適切な品目番号を回答することは、適正かつ公平に関税等を徴収するという税関の使命に繋がる大切な業務です。

また、品目番号は関税だけでなく、財務省貿易統計や世界情勢に対応した関税政策にも関わるため、慎重な検討が必要となることもあります。物品を正しく把握するために、いろいろな分野の商品知識が必要となり、時には科学技術の進歩や時代の流れを反映した新商品を見ることもあり、日々勉強になります。

品目分類の業務を簡単に紹介しましたが、税関には品目分類以外にも多くの業務があります。税関の仕事に興味を持った方は税関を志望してみるのはいかがでしょうか。



関税等の申告漏れを見逃さない



事後調査

生田 和考

平成22年II種行政
門司税関調査部
統括調査官(調査第2部門担当)付調査官

私は門司税関で輸入事後調査の仕事をしています。輸入事後調査がどのような仕事なのか知っている方は少ないと思いますが、私もこの仕事をやるまでほとんど知りませんでした。

輸入事後調査は、輸入者の事業所等を訪問して、契約書等の貿易関係書類や総勘定元帳の帳簿書類等を見せてもらい、輸入時の納税申告が適切に行われているかを事後的に調査する仕事です。調査の結果、申告内容に誤りがある場合は不足税額等を納付してもらい、今後の納税申告が適切に行われるよう指導します。

近年は、海外からのインターネット通販貨物が増加しているほか、輸入の取引形態も多様化しています。このような中、関税等の適正かつ公平な課税を確保するために、輸入事後調査の果たす役割も大きくなっていきます。

輸入事業者を相手にする仕事ですので、貿易や会計・経理、社会経済情勢に関する知識のほか、語学力やコミュニケーション力など調査職員に求められるものは多く、私自身もまだまだ未熟ですが、複数人で調査に臨むため、分からないことは経験豊富な上司に教えてもらいながら仕事を進めています。また、研修を活用して業務に必要な知識や能力を習得することも可能です。

税関には輸入事後調査の他にも様々な仕事があり、変化する社会情勢に柔軟に対応しながら貿易の健全な発展と安全な社会の実現を目指していますので、社会貢献を実感できる職業だと思っています。責任感が強く熱意を持った皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



国際貿易の最前線に携わる



原 産 地

岩尾 満帆

平成29年一般職(大卒程度)行政
名古屋税関清水税関支署
原産地調査官付

皆さんは、身の回りにある「モノ」の原産国について考えたことがあるでしょうか?例えば、ニュージーランドで収穫されたぶどうを使用してオーストラリアで製造したワインの原産国はどこになると思いますか?

RCEP協定や日EU協定といった経済連携協定(いわゆるEPA)を適用すると、EPA相手国の原産品は優遇された低い関税率で輸入することができますが、そのためには各EPAで定められているルールに則り「モノ」の原産国を決める必要があります。私が所属する原産地部門では、こうしたルールに則りEPAの適用可否などを日々検討しています。

また、輸入者や関係業者の方からの電話や対面による相談への対応や、実際にEPAを利用して輸入許可された貨物について、EPAの適用が適正であったかを事後的に確認する業務などを行っています。EPAの適正な利用は輸入者や私たち消費者のメリットとなり、また日本の貿易促進に繋がります。学生時代にはニュースでしか聞いたことのないEPAに仕事として携わることができ、面白みを感じています。

私は平成29年に名古屋税関に採用され、現在の原産地部門は3つ目の部署になります。税関では数年毎に異動があるので、様々な分野の仕事に携わることができ、税関業務は幅広く、一見全く異なる分野の仕事に思えても、前の部署で得た知識を次の部署でも活かすことができ、業務の繋がりを実感します。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



物流の最前線にいる企業のパートナーとして



A E O

大塚 亮平

平成19年Ⅱ種行政
神戸税関業務部
認定事業者管理官付調査官

AEO(Authorized Economic Operator)制度は、貨物のセキュリティ管理と法令遵守(コンプライアンス)の体制が整備された事業者を税関が承認・認定し、税関手続きの緩和・簡素化措置を提供する制度です。

私の所属する認定事業者管理官(AEO部門)では、AEO制度に参加を希望する事業者に対する承認・認定のほか、承認・認定した事業者に対する監査等を行っています。限られた人員の中で水際を守るためには、国際物流に携わる企業との協力関係は欠かせません。コンプライアンス等の優れた事業者以外のリスクの高い貨物に、税関のマンパワーを投入するためにも、制度の維持、管理が重要な役割となっています。

事業者とは日々のコミュニケーションに加え、工場や倉庫などの現場訪問を行い、組織内部を詳しく把握するとともに、信頼関係の構築に努めています。その過程において物流の最前線で働く方々の知識、考え方のほか各種物流業界の状況を知る機会を得ることができるため勉強になっています。

税関業務は多岐にわたっていますので、専門知識を生かしたい、様々な業務を経験して自分に合った分野の専門性を高めたいなど自分にあったキャリアパスを描ける環境であると思います。また、職員一人ひとりが持つ知識、経験を活かしながらチームとして業務にあたりますので、個人としても組織としてもやりがいのある職場ではないかと思えます。税関職員として皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



開発途上国が抱える課題の解決をサポート



技術協力

小栗 章司

平成14年Ⅱ種行政
名古屋税関業務部
首席原産地調査官付上席調査官

税関では国内業務に留まらず、世界を舞台に活躍することができます。そうした機会の1つが「関税技術協力」です。関税技術協力とは、政府開発援助(ODA)の一環として関税局及び税関が行っている開発途上国の制度改善や人材育成を支援する仕事です。

関税技術協力の主な実施形態として、日本国内に相手国の職員を受け入れる「受入事業」と、日本の職員が海外に派遣される「専門家派遣事業」があります。

私は、普段の業務に加えて、AEOや原産地などの分野の短期専門家として、これまで東南アジアを中心に多くの国に派遣され、その国が抱える課題の解決をサポートしてきました。例えば、貿易円滑化に向けた近代的な制度を導入しようとしている国が、人材育成等の様々な課題からそれらを実現できていない場合、日本の知見を共有しながら、相手国の職員と連携し課題の解決を目指します。異なる言語や環境での仕事は大変なこともあります。無事にやり遂げた時には大きな達成感が得られます。また、技術協力を通じて外国の制度や手続きが改善することは、日本の企業がグローバルにビジネスを展開する上でも非常に重要であるため、意義を感じています。

皆さんも税関で自らの専門性を高め、世界を舞台に仕事をしてみませんか。なお、語学力に関しては、税関は研修制度が充実しており、自信がない方であっても着実にレベルアップできますので、安心してください。皆さんと一緒に活動できる日を楽しみにしています。



システムを通して税関を支える



システム

西川 晃生

令和2年一般職(大卒程度)電気・電子・情報
東京税関総務部
総括システム企画調整官付(神戸税関採用)

日本の国際物流においては様々な電子情報処理システムがあり、輸出入通関等に関する申告・申請等の行政手続きは電子化されています。東京税関総務部総括システム企画調整官は、関税法をはじめとした様々な法律に則って税関関連システムの企画・開発から運用管理まで行っています。つまり、税関の3つの使命を実現する「システム」を支える必要不可欠な仕事です。

代表的なシステムとしてNACCS(輸出入・港湾関連情報処理システム)があります。NACCSとは、税関に関する行政手続きだけでなく、関係省庁に対する手続きや輸送、保管等の輸出入に関連する民間業務も電子的に処理する、日本の国際物流の根幹を成すシステムです。そして、このNACCSの利用者が円滑にシステムを利用できるよう運用管理するのが私の仕事です。具体的には、法令改正や新しい国際協定の発効に対応するためのシステム設定、職員からのNACCSに関する問合せ対応、システム障害時における関係者との連絡・調整等を行っています。システム設定では、法令改正等の内容を理解し、関係する税関業務を整理する必要があるため、制度や流れを深く学ぶことができます。

私は、大学で情報工学を専攻しており、そこで得た知識がシステムの仕組みや流れの理解に繋がります。また、システムに設定されている税率が法令上正しいかどうかの検証にも役立っています。しかし、その知識と経験は入関前から必要不可欠というわけではなく、配属後の研修や、先輩職員からのサポートを受け、自然と身につくため不安に思うことはありません。是非私たちと「システム」を通して税関を支える一員になりませんか。



デジタル調査の最前線で真相解明



デジタル・フォレンジック

橋口 俊

平成18年Ⅲ種行政
東京税関調査部
犯則調査センター室審理官(長崎税関採用)

皆さんは「デジタル・フォレンジック」という言葉をご存じでしょうか。初めてこの言葉を目にするという方もいらっしゃるかもしれません。

デジタル・フォレンジック(Digital Forensics)とは、デジタル鑑識とも呼ばれるもので、税関などの法執行機関において、調査・捜査対象の事件を解明するために、事件の関係者が使用するスマートフォンやパーソナルコンピュータ等の電子機器に保存されたデータの証拠保全、解析等を行う一連の手続きになります。

今や多くの人が自分専用のスマートフォンやパーソナルコンピュータを持っている時代です。これらの電子機器は生活に豊かさや利便さを与えてくれる一方で、悪意を持った使用者によって、犯罪のためのツールとして使用されることがあるのも事実です。

それは、不正薬物や知的財産侵害物品の密輸事件、関税の脱税事件や先端技術の流出につながる不正輸出事件といった税関が扱う関税法違反事件においても同様です。

私が所属する犯則調査センター室では、このデジタル・フォレンジックにより、例えば、スマートフォンのSNSアプリに記録されていた密輸の謀議を示唆するやり取りや使用者がパーソナルコンピュータ上から削除したファイルの存在といった事実を明らかにし、各事件の真相解明に寄与するべく日々業務を行っています。

税関にこのような業務があるということ意外に思った方もいらっしゃるかもしれませんが、少しでも興味を持った方は、ぜひ税関への門を叩いてみてはいかがでしょうか。皆さんとともにデジタル調査の最前線で密輸事件の真相解明をしていくことを楽しみにしています。



様々なフィールドで活躍する税関職員

国際協力を通じて世界とつながる



庭田 紗貴子

平成29年一般職(大卒程度)行政
関税局関税課参事官室(国際協力担当)
(函館税関採用)

関税局

私が所属する関税局第二参事官室では、外国税関との協力強化の一環として、途上国税関向けの技術支援に係る企画立案を行っています。例えば、途上国に日本の税関職員を専門家として派遣したり、対象国の税関職員を日本に招へいして日本の知見・経験を共有する研修を行ったりしています。

私は、派遣される専門家のための旅券や査証の手続き、フライト・ホテルの手配等、受入研修では研修員を日本へ招へいするための招待状等の準備、日本入国に必要な手続きの案内など、様々な業務を担当しています。

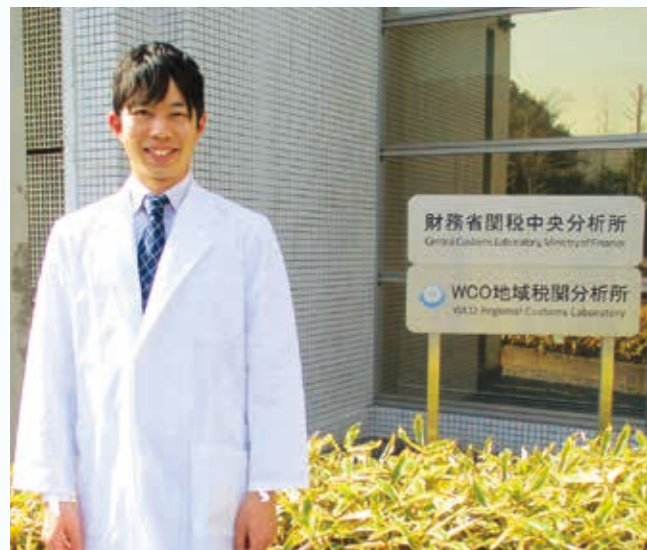
また、効果的な支援を行うために、被支援国の実情や抱えている課題の背景情報を収集した上で、関係者との検討を重ねて研修内容を決定しています。実施までに多大な労力・時間を費やすので大変な一面もありますが、自ら考え、企画していく過程に多くの学びや気づきがあり、やりがいを感じることも多いです。特に、参加者から直接感謝の言葉をいただいた時は、その度に努力が報われ、この経験を次に活かそうと思えます。

国際協力によって得られるのは、相手国との良好な関係だけではなく、技術支援の対象国は、同時に日本の貿易相手国でもあります。支援を通じて、対象国における税関手続きの利便性が少しでも向上すれば、日本との輸出入がより効率的に行われ、国際貿易の円滑化につながることを期待できます。

第二参事官室では、技術支援以外にも各国で行われる国際会議への参加の機会も多くあります。皆さんも日本税関の一員として国際協力の場で一緒に活躍してみませんか？



化学の知識や経験を活かして様々な仕事ができる組織



鈴木 洋介

平成22年II種化学
関税中央分析所第一分析室分析官
(東京税関採用)

関税中央分析所

「関税中央分析所」は、高度な専門知識や高性能な分析機器を必要とする分析を行っている機関です。税関や関税局、国際機関「WCO(世界税関機構)」からの「依頼分析」を中心に、新しい素材や不正薬物に対応する分析法、爆発物や不正薬物の密輸を発見する検査機器についての「調査・研究」に取り組んでいます。また、税関の分析部門における人材の育成、海外の分析官等に対する研修などの「技術指導」を通じて、分析技術の水準向上や国際的な発展などにも貢献しています。

私は、平成27年から2年間を研究官養成研修生として調査研究室に、令和4年から分析官として分析室に所属しております。調査研究室では、検査機器についてメーカー等の外部機関との打ち合わせや、全国の税関に配備されている検査機器の取扱いについての説明会を行う機会がありました。一方で、分析室では、主に無機物(酸化アルミニウム、鉱物など)と高分子(プラスチック、ゴムなど)の分析を担当しており、赤外分光法、核磁気共鳴法等を原理とする様々な機器を使って分析を行っています。また、海外からの研修生を受け入れて、分析技術を指導することもあり、国際的な仕事にも携わります。

私は大学で有機化学を専攻しており、その分野に関わる仕事に知識や経験を活かしましたが、様々な仕事をする中で知識不足や未経験なことが多く、苦労しました。それでも周りの職員のサポートや研修環境が充実していて、安心して仕事に取り組むことができます。

自分の知識を活かしつつ、新たな自分を発見できる素敵な職場です。皆さんと一緒に仕事ができることを、心より願っております。



今しかできない経験を大切に



高橋 秀彰

平成25年一般職(大卒程度)行政
在インドネシア日本国大使館二等書記官
(横浜税関採用)

在外公館

私は、ジャカルタにある在インドネシア日本大使館で勤務しています。日本とインドネシアは歴史的な結びつきがあり、数多くの日系企業と在留邦人が当地で活動しています。こうした背景もあり、当館は、本官、現地職員を合わせて、100名を超える大規模公館であり、皆で協力し、日系企業の支援や在留邦人の保護等を行っています。

私は、財務、金融、MDBs(国際開発金融機関)等の業務を担当しており、現地報道や政府関係者から情報を収集して財務省等に報告している他、当地で実施されるMDBsが計画するプロジェクトの審査を行っています。その他、日系企業からのトラブル相談や新首都移転に向けた情報収集等、担当業務の枠に収まらない、幅広い業務を行っています。

また、日本からの出張者対応や当地で開催される国際会議を庶務面から支援することも重要な仕事です。インドネシアは、2022年にはG20の議長国を務め、サミットや多数の閣僚会合が実施されました。特にサミットにおいては、さまざまな調整を行い、責任の重い大変な仕事でしたが、皆で協力して一大イベントを乗り切ることができたのは良い思い出です。

日本とは制度や文化が異なる環境で、悩みながらもその国の人と向き合う経験は、必ず将来の役に立つと信じています。海外勤務をはじめ、多様な選択肢がある税関は、皆さんにとっても魅力的な職場であると思います。



誰もが安心して暮らせる社会に



藤中 裕子

平成27年一般職(大卒程度)行政
金融庁証券取引等監視委員会事務局
特別調査課証券取引特別調査官
(大阪税関採用)

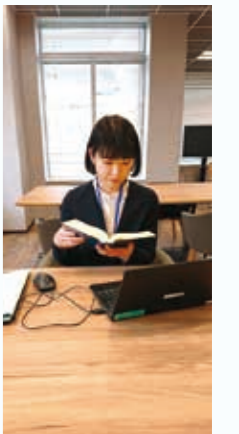
金融庁

日本社会に蔓延する不正を取り締まるべく、税関を含め日々様々な機関が闘っています。私が向かっている金融庁の証券取引等監視委員会もその一つであり、「市場の番人」として、投資者保護等を目的に、不正取引に関する調査などを行っています。

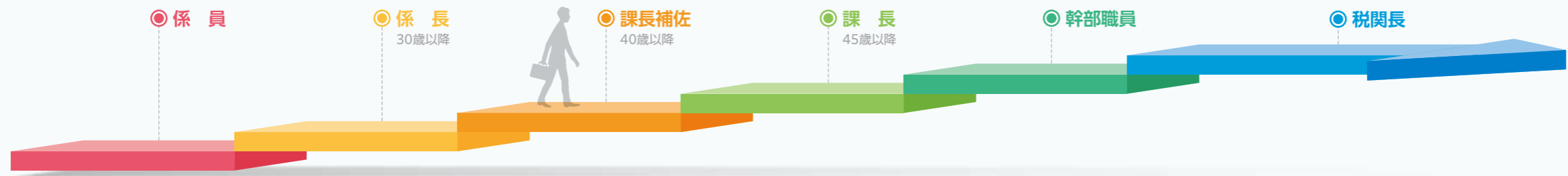
私が所属する部門では、市場を監視する中で浮き上がったインサイダー取引や相場操縦等の金融商品取引法違反行為の中でも、特に重大・悪質な事案に対する犯則調査を行い、検察庁へ告発する業務などを行っています。主とする法律こそ違っても、犯則調査は税関でも行っており、関税の脱税や不正薬物等の密輸入などの関税法違反行為に対し調査しています。このように異なる機関ではありますが、調査過程で共通する作業は意外と多く、私自身も税関での知識や経験を活用しながら、事案の解明に向け日々切磋琢磨しています。

また、証券取引等監視委員会では検察庁、国税局、及び財務局からの出向者や公認会計士など、様々な出身母体の職員が在籍しています。そういった各分野の「専門家」たちから日常的に多くの知見を得られることは、幅広い知識が必要とされる税関業務においても必ず生きてくると感じています。

私は今回の出向を含め、税関に入関して以降、多種多様な業務を経験することができ、充実した毎日を送っています。「向き不向き」を見つけることが難しいと感じている方にこそ、幅広い業務及び他省庁等へ出向する機会がある税関に興味を持っていただければと思います。



税関一般職のキャリアパス



係員

白土 怜奈

平成30年一般職(大卒程度)行政
神戸税関調査部情報管理室

安全安心な社会の実現を目指して

私は平成30年に神戸税関に採用され、監視部取締部門及び支署において取締業務に4年間従事したのち、令和4年7月より、調査部情報管理室に配属されました。

取締業務では、「安全安心な社会の実現」という税関の使命を果たすべく、不正薬物等の密輸を阻止するため水際での取締(旅客や乗組員に対する手荷物検査、張込、巡回等)に従事していました。

情報管理室では、密輸に関する情報分析や調査を行っており、税関業務の裏方として調査・分析結果を関係部署に提供しています。大量の情報の中から税関にとって有益な情報は何かを考え、情報の整理や調査・分析を行うことはとても難しいですが、私たちが提供した情報が有益に活用され、ひいては不正薬物等の摘発に繋がることを願って日夜業務に励んでいます。

係員でも1つの案件を任せられ、責任を持って調査を行うことができるのでとてもやりがいを感じています。中には難しい業務や調査の方針等に迷うこともありますが、上司に相談し、係員として自分にできることを考えながら積極的に業務に取り組むことをいつも心掛けています。

海外からの不正薬物等の密輸が後を絶たないですが、皆さんも私たちと一緒に日本の治安維持、安全安心な社会の実現に貢献してみませんか?税関でお会いできることを楽しみにしています。

略歴

平成30年 4月 神戸税関総務部人事課 採用
平成30年 7月 神戸税関監視部統括監視官(取締部門第1・第2班担当)付
令和元年 7月 神戸税関高知税関支署
令和 4年 7月 神戸税関調査部情報管理室(現在に至る)



課長補佐

宮里 典明

平成12年II種行政
沖縄地区税関調査部
統括調査官(調査第2部門)付
上席調査官

幅広い業務とキャリア形成

私は、平成12年に採用され20年余が経過していますが、監視取締では大規模かつ巧妙な金塊(地金)密輸の摘発、事後調査では製造業・商社・卸売業を含めた様々な業態の企業に対する税務調査、会計課では庁舎清掃・警備などの一般的な契約のほか大型監視艇の配備、複数の庁舎移転(新築・解体・引っ越し)などの特異な案件も担当し、幅広く税関業務を経験してきました。

それぞれ分野は異なりますが、使命感を持った同僚たちと一緒に苦労した分、業務遂行後は大きな達成感を得ることができています。

また、より良い仕事をするための自己研鑽として、研修制度を活用し語学・簿記の資格取得など自己のスキルアップにも努めてきました。

課長補佐となった今は、部門の業務全般を効率よく遂行できるように段取り・役割分担・実際の実務処理に加え、内外の関係部署との調整などの窓口業務も行っています。これまでの経験や人脈を活用し、様々な案件を具現化していくことが多く、プレイヤー兼マネージャーという中心的な立場で業務にあたっている今が一番楽しく、充実している時期ではないかと思えます。

税関という職場は、多様な業務経験を経て唯一無二のキャリアを形成できる組織だと感じています。

略歴

平成12年 4月 沖縄地区税関総務部人事課 採用
平成20年 7月 沖縄地区税関総務部会計課宮崎係長
平成22年 7月 沖縄地区税関調査部統括調査官付調査官
平成25年 7月 沖縄地区税関監視部統括監視官(取締第1部門)付監視官
平成27年10月 沖縄地区税関那覇空港税関支署統括監視官(監視第2部門)付監視官
平成28年 7月 沖縄地区税関総務部会計課総務係長
平成30年 7月 沖縄地区税関総務部会計課会計監査官
令和元年 7月 沖縄地区税関総務部会計課課長補佐
令和 3年 7月 沖縄地区税関調査部統括調査官付上席調査官
令和 4年 7月 沖縄地区税関調査部統括調査官(調査第2部門)付上席調査官(現在に至る)



係長

久恒 千早

平成17年III種行政
横浜税関業務部
認定事業者管理官
(第1部門担当)付調査官

幅広い経験を得ながら社会の変化に対応

私はこれまで、海港取締りや空港旅具、事後調査、総務部、AEO等の業務に従事していますが、これらは税関業務の一部でしかありません。人事異動のサイクルは2年前後で、異動先によっては業務内容がガラリと変わるので大変なこともあります。幅広い経験が出来ることと業務の奥深さに魅力を感じています。

地方への転勤も経験していますが、地方官署では限られた人員で業務を行っており、様々な業務に広く対応することにより、自身の仕事の幅を広げることができました。また、財務省への出向も経験させていただきましたが、税関とはまた違った目線で見ることにより、多くの知見や気付きを得ることが出来ました。

訪日外国人旅行者数は、コロナ禍で一旦激減しましたが、再び急激な伸びを見せています。また、国境をまたいだ通関の利用拡大により航空貨物の輸入許可件数は増加の一途をたどっています。そのような中、厳格な取締りと迅速な通関を両立するためには、社会の変化に適切に対応する必要がありますと日々感じています。

少しでも税関に興味がある方は是非、業務説明会に参加してみてください。実際に働く職員の生の声を聞いたらうで、ご自身の将来像を描いてみては如何でしょうか。税関って面白いですよ!

略歴

平成17年 4月 横浜税関総務部人事課 採用
平成17年12月 横浜税関監視部統括監視官(取締部門担当)付
平成20年 4月 横浜税関千葉税関支署木更津出張所統括監視官付
平成22年 7月 横浜税関総務部厚生管理官付
平成24年 7月 財務省大臣官房厚生管理官付
平成27年 7月 横浜税関調査部統括調査官(調査第14部門担当)付
平成29年 7月 横浜税関仙台塩釜税関支署統括監視官(取締第2部門担当)付監視官
令和元年 7月 横浜税関総務部人事課主任
令和 4年 7月 横浜税関業務部認定事業者管理官(第1部門担当)付調査官(現在に至る)



課長

中西 恵美子

平成5年II種行政
名古屋税関中部外郵出張所
総務課長

税関で描くキャリアデザイン

現在、名古屋税関中部外郵出張所の総務課長として、職員の心身の健康管理や風通しが良く働きやすい職場環境の整備など出張所というチーム全体を総括する仕事をしています。名古屋税関に入関して以来、輸出入貨物に係る通関業務、偽ブランド品の取締りなどの実務面と総括事務を担当する総務・管理面の両方から税関業務とマネジメントを学んできました。最初はとにかく仕事を覚え、部下ができてからは指導ができるよう仕事内容を探究し、管理職になってからは関係部署との調整や人材育成など幅広い視点で仕事を行っています。

段々と責任は増えますが、税関の仕事は奥深く、やりがいを感じています。子育てとの両立で忙しい時期もありましたが、組織としてのチーム力もあるため、いつも多くの先輩や同僚・後輩に支えられ、助けられてここまでできました。

最近、将来なりたい自分を実現するために自分の職業人生を主体的に設計し、実現していく「キャリアデザイン」という言葉をよく耳にします。私がいつも仕事に前向きでいられたのは、ここ税関には様々なキャリアデザインを描ける環境が整っていたのだと感じています。皆さんも、税関チームの一員としてなりたい自分のデザインを描いてみませんか。

略歴

平成 5年 4月 名古屋税関総務部人事課 採用
平成25年 7月 名古屋税関監視部統括監視官(歩留部門担当)付上席監視官
平成26年 4月 名古屋税関業務部知的財産調査官付上席調査官
平成28年 7月 名古屋税関業務部管理課課長補佐
平成30年 7月 名古屋税関業務部統括審査官(通関第3部門担当)
令和元年 7月 名古屋税関西部出張所統括審査官(通関第2部門担当)
令和 2年 7月 名古屋税関中部外郵出張所知的財産調査官
令和 3年 7月 税関研修所名古屋支所研修課長
令和 4年 7月 名古屋税関中部外郵出張所総務課長(現在に至る)



幹部からのメッセージ

横浜税関 監視部次長

内山 昌代

昭和58年初級行政B

略 歴

- 昭和58年 4月 横浜税関総務部人事課採用
- 平成25年 7月 横浜税関調査部統括調査官(調査第8部門担当)
- 平成27年 7月 横浜税関調査部調査統計課長
- 平成28年 7月 横浜税関調査部特別関税調査官(第4担当)
- 平成30年 7月 横浜税関総務部厚生管理官
- 令和 2年 7月 横浜税関調査部次長
- 令和 4年 7月 横浜税関監視部次長(現在に至る)



門司税関 総務部長

川口 隆

昭和61年II種資源工学

略 歴

- 昭和61年 4月 東京税関総務部人事課採用
- 平成15年 7月 関税局管理課税関審査管理室税関審査官
- 平成17年 7月 独立行政法人通関情報処理センター総務部人事課長
- 平成20年10月 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社総務部人事課長
- 平成21年 7月 東京税関監視部統括監視官(取締部門担当)
- 平成23年 7月 東京税関新潟税関支署総務課長
- 平成25年 7月 東京税関総務部税関監察官
- 平成26年 7月 東京税関総務部総務課長
- 平成28年 7月 東京税関羽田税関支署次長
- 平成29年 7月 神戸税関調査部次長
- 平成30年 7月 神戸税関監視部次長
- 令和 元年 7月 横浜税関監視部次長
- 令和 2年 7月 沖縄地区税関次長(総務担当)
- 令和 3年 7月 門司税関監視部長
- 令和 4年 7月 門司税関総務部長(現在に至る)



誰もが安心して暮らせる社会を

皆さん、『税関』という名称の名付け親はご存じでしょうか？

『税関』という名称は、明治5年、日本の資本主義の父と言われ、大河ドラマにもなった「渋沢栄一」が改称に関わったとされています。

そして、その名の通り『税関』の仕事は大きく分けて「税」⇒(税金)と「関」⇒(関所)があります。

「税」に関する仕事には、輸入される商業貨物やネット通販などで利用される国際郵便物、海外旅行から帰国した際の手荷物(携帯品)などに課される関税や消費税などの徴収に関する業務があります。また、輸入された貨物に係る納税申告が適正に行われたか否かを調査する輸入事後調査もあり、適正かつ公平に関税等を徴収し、我が国経済の健全な発展に寄与しています。

他方、「関」に関する仕事には、覚醒剤などの不正薬物やテロ関連物資、知的財産侵害物品などの密輸やテロ行為の未然防止に関する取締りなどがあります。税関のイメージキャラクターの「カスタム君」は麻薬探知犬がモデルですが、麻薬探知犬ハンドラーも養成・教育され、不正薬物の摘発に貢献しており、税関は7年連続で1トンを超える不正薬物を押収するなど、安全・安心な国民生活の実現に取り組んでいます。

また、税関では働き方改革を推進しており、各職場では子育てや介護に対する理解も深く、男女問わず気兼ねなく両立支援制度を利用することもできます。私は、税と関の両方の仕事を体験していますが、それぞれの仕事にやり甲斐を感じながら、誇りと使命感を持って働くことのできる環境もありました。

税関の幅広い活躍の場を通じて、柔軟な発想を持つ皆さんとともに、誰もが安心して暮らせる社会を共に築くことができる日を楽しみにしています。



多岐にわたる職場でチャレンジ!!

皆さんは「税関」と聞いてどのようなことを思い浮かべるでしょうか？

海外旅行をしたことがある方やネットショッピング等で欲しい商品を輸入したことがある方は、必ず税関と接しているはず。税関は、その名称のとおり、輸出入される貨物に課される関税や消費税などの徴収を行う「税」に関する仕事と、覚醒剤等の不正薬物やテロ関連物資、コピー商品などが日本国内に流入しないように取り締まる「関」に関する仕事を中心に様々な業務を行っています。

税関の具体的な仕事については、このパンフレットで各税関の先輩たちが自分の担当業務を紹介しているとおり、空港や海港等で水際を守る監視業務、輸出入貨物の通関を行う通関業務、輸出入貨物の通関後に調査を行う事後調査業務、密輸事件の調査を行う審理業務など多岐にわたります。また、財務省関税局に向向して、関税政策の企画立案や法案作成、諸外国との交渉等に従事したり、世界税関機構(WCO)等の国際機関や諸外国の政府機関等で活躍する道もあります。

私は、東京税関に採用され、その後、財務省関税局等に向向するとともに、神戸・横浜・沖縄の各税関で勤務し、2021年(令和3年)7月から門司税関で勤務しています。税関の多岐にわたる業務を様々な地域等で経験してきましたが、このような「税」と「関」に関する仕事を体験できる守備範囲の広さも税関という仕事の魅力のひとつです。各地域等での勤務で、仕事の経験値を上げることができたのももちろんですが、人との出会いやそれぞれの地域の文化等にもふれる機会が多くあり、人生経験としても大きな財産になっています。

令和3年から勤務している門司税関は、5つ目の税関になりますが、その管轄区域は、山口県と、九州のうち有明海に面する地域を除く福岡・佐賀の両県、大分・宮崎の両県と長崎県の杓岐・対馬と広範囲に及んでおり、アジア太平洋地域との人と物の玄関口として大きく躍進しています。福岡空港では、入国旅客数がコロナ禍前の状況を上回る勢いで回復しています。また、博多港等では越境電子商取引(EC)の拡大による海上小口貨物急増への対応が課題となっています。このような環境変化等の中で、AI等先端技術の活用にもチャレンジし、「世界最先端の税関」を目指しています。

税関は、1872年(明治5年)に「運上所」から「税関」と呼称が統一されて以来、2022年(令和4年)11月に150年を迎えました。この長い歴史と伝統を受け継ぎ、守りながらも、これからも新たなことにチャレンジし続けていきます。

将来の希望に満ちた若い皆さんの力を、是非税関で発揮してください。



若手職員による座談会



◆現在、どのような仕事をしていますか。

鈴木 東京税関業務部特別通関部門に所属しており、当直勤務の日は主に航空貨物の輸出入の審査や、開庁時間外の海上貨物の輸出入審査・収納・保税業務等を行い、日勤の日は、官署や港湾地区の税関蔵置場で輸出入貨物の検査を行っています。特に最近では輸入貨物が急激に増加しているため、検査応援という形で取締りを強化しています。

政田 神戸税関監視部検査部門に所属しており、輸出入貨物の中から検査が必要とされる貨物の選定業務、大型X線検査、時にはコンテナから貨物を取り出したり、中に入って開披検査を行っています。毎日、選定業務、検査の調整、X線画像解析担当を分けて1日の検査に挑んでいます。まだ経験も浅く、X線画像解析で不審な

物を見つけ出すのは非常に難しいですが、輸入申告以外の貨物を発見したときは業務の面白さを感じます。

目木 門司税関福岡空港税関支署旅具通関部門で勤務しており、不正薬物やテロ関連物資等の密輸を阻止するために、出入国する旅客の手荷物検査を行っています。配属当初は、コロナウイルス感染症の影響で入国者数がほとんどいなかったため、経験が浅いですが、徐々に入国者数が増え始め日々奮闘しているところです。最近では電子申告ゲートも普及し、検査方法も多様化しています。

寺田 長崎税関八代税関支署の取締部門で外国貿易船舶の入出港手続き、船内検査、外国貿易船舶から降りてくる乗組員に対する検問、保税業務、クルーズ船の旅客の手荷物検査等様々な業務を行っています。

◆税関を志望した理由を教えてください。

鈴木 働くのであれば多くの人のためになる仕事がしたいと思い公務員を目指しました。その中で、自分の大学で学んだ理系知識を活かせる省庁を探していたときに、税関に分析業務があることを知り興味を持ちました。また、仕事の幅広さにも惹かれ、税関を選びました。

政田 親族が税に関係する仕事をしており、私自身も幼い頃から税に関わるような仕事がしたいと思っていました。たまたま税関の説明会に参加したときに、税に関係する業務に携われることや業務の幅広さに興味を持ち、また、官庁訪問に行った際の職員の雰囲気がとても良く、ここで働きたいと思いました。税関を選んで正解だったなと思っています。

長澤 高校生の時、警察の薬物乱用に関する

ビデオを視聴する機会があり、日本国内で同様の事態が発生しないよう阻止したいと感じるようになりました。自分で調べてみたところ、不正薬物の蔓延の阻止を一番達成できるのは税関だと思い志望しました。税関職員になるために国家公務員試験を受けたといっても過言ではありません。

金城 元々、取締りに関する仕事をしたいと思っていて警察官を目指していましたが、様々な説明会に参加する中で、税関にも取締業務があることを知り、最前線の現場で働きたいと思い志望しました。

◆入る前と入った後で何かギャップを感じたことはありますか。

長澤 初めての部署に配属されたときは、思った以上に勉強しないといけないことがたくさんあると感じました。また、同じ旅具通関部門の中でも、班ごとによって雰囲気や全く異なりそれぞれの色があります。

目木 テレビで見る税関は取締機関というイメージが強く、厳しい体育会系かと思っていましたが、入ってみると職員の皆さんが気さくで優しく、質問もしやすい環境で雰囲気とても良く、嬉しいギャップでした。

◆現在の業務のやりがいを教えてください。

政田 貨物をX線検査し、画像を解析した後、不審点があった貨物について積極的に開披検査を行った結果、実際に輸入申告外貨物を発見したときは、自分の解析能力に自信が付き、税関の使命に貢献できたと感じ、とてもやりがいを感じました。

目木 個人プレーをやりつつ、チームプレーでもあり、班全体で不正薬物を阻止するという使命を達成するため一丸となって摘発したときの瞬間はなにものにも代えられません。個人使用の大麻や未申告のブランドバッグを摘発した際には特に興奮しました。

寺田 部門内ミーティングで要注意船舶に対して、取締り方法の入念な練り合わせを行い、深度ある検査に繋がった結果、摘発に繋がる情報が発見されたときはとてもやりがいを感じました。

金城 目木さんと被りますが、密輸を阻止するためにチーム一丸となって取り組むことにやりがいを感じています。

◆苦労したことや大変だったことはありますか。

鈴木 配属されてすぐは業務をこなしていくことで精一杯でしたが、経験を重ねることでそれぞれの業務の意図を考えるようになり、理解できるまで勉強することが大変でした。

長澤 高校卒業後すぐに入関したので社会経験がなく、最初は上司との接し方から仕事の覚え方など何も分からず、学生と社会人の切替えに一番苦労しました。

目木 瞬時の対応が要求されることです。研修で学んだことでも、現場に出て業務を行って初めて気づくことも多く、最初は大変でしたが、今は色々な経験を積んで勉強になっています。

◆皆さんが思う自分の税関の魅力は何ですか。

鈴木 貨物量、旅客量も全国の税関の中で一番多いため、色々な案件に携わることができ、知識を吸収することができるのが東京税関の魅力だと思います。

政田 神戸税関は管轄が広いので、仕事もプライベートも、色々な土地を経験することができます。教養が広がります。また、神戸市にある本関は、ドラマ撮影等に頻繁に活用されるほどかっこよく、自慢です。

寺田 他の税関と比べると職員数が少ないので、他部門の職員とも積極的に関わることができ、色々な経験ができるのが長崎税関の魅力だと思います。

金城 沖縄ならではのアットホーム感があり、職員同士の風通しがとても良いです。また、那覇空港税関支署、本関、分庁舎等が中心地に集まっており非常に近いので、業務後のコミュニケーションも多いのが沖縄地区税関の魅力です。

◆最後に、今後の抱負を聞かせてください。

鈴木 多くの部門を経験し、色々な知識をつけたいです。狭い視野ではなく、多方面からいろんな考え方ができるような人物になるのが目標です。将来的には、分析業務の専門性を高めていきたいと考えていて、分析中枢機関の関税中央分析所でも勤務してみたいです。

政田 いずれは自分の軸となる専門性が欲しいので、一番興味のある知的財産侵害物品の専門性を高めたいと思っています。また事後調査部門の業務にも携わってみたいです。

長澤 若手職員である内に様々な部署を多く経験していきたいです。現在の部門で摘発することはもちろん、東京税関にあるセンター機構、調査部の審理部門や監視部取締部門も経験してみたいです。

目木 業務の幅が広いので、機会があれば何でもチャレンジして、積極的に学んでいきたいです。

今、興味を持っているのは輸出入貨物の審査・検査を行う通関の業務ですが、将来的には専門的な分野を見つけてプロフェッショナルな職員になりたいです。

寺田 偏り無く、様々な経験をして係長になったときに若手職員の見本となるような職員になりたいです。現在、従事している取締業務の後には、旅具通関部門で不正薬物の摘発をしたいです。

金城 近い目標としては、旅具通関部門で勤務している間に摘発を目指したいです。また、将来的なプランはまだ考えられていませんが、係員のうちは監視取締の専門性を高めていきたいと考えています。



鈴木 翔吾
令和3年一般職(大卒程度)行政
東京税関業務部
統括審査官(特別通関第2部門担当)付



政田 悠花
令和3年一般職(大卒程度)行政
神戸税関監視部
統括監視官(検査第3部門担当)付



長澤 一生
令和3年一般職(高卒者)事務
大阪税関関西空港税関支署
統括監視官(旅具通関部門担当)付



目木 友梨
令和3年一般職(大卒程度)行政
門司税関福岡空港税関支署
統括監視官(第6部門担当)付



寺田 夏海
令和3年一般職(高卒者)事務
長崎税関八代税関支署
統括監視官(取締部門担当)付



金城 大介
令和3年一般職(大卒程度)行政
沖縄地区税関那覇空港税関支署
統括監視官(旅具部門)付

旅 具
当直勤務

柏木 安純
平成31年一般職(高卒者)技術名古屋税関中部空港税関支署 統括監視官(旅具取締部門担当)付

勤務サイクル [1週間分]

(月)当直: 入国旅客の携帯品検査
(火)非番: 業務終了後、休養
(水)日勤又は週休: 日勤: 入国旅客の携帯品検査、週休日: 友人と食事など
(木)当直: 入国旅客の携帯品検査
(金)非番: 業務終了後、休養
(土)当直: 入国旅客の携帯品検査
(日)非番: 業務終了後、休養
(月)週休: 友人と食事など
(火)週休: 友人と食事など

タイムライン(1日分)

- 9:45** 勤務時間前です。メールや入港スケジュール、直近の摘発情報などを確認します。
- 10:00** 前日の当直班から引継ぎを受け業務開始。旅客の携帯品検査では、不正薬物や金密輸などの摘発を目指します。
- 1:30** 最終便終了後に片付けや日報等を作成し、班ミーティングを実施します。その後、仮眠時間に入ります。
- 6:30** 起床後準備を整え、旅客の携帯品検査業務を開始。次の当直班に引継ぎを行い業務終了です。
- 10:00** 業務終了



9:45 事務作業



10:00 開披検査



6:30 電子申告ゲート

外 郵
変則日勤勤務

大林 主樹
平成28年一般職(大卒程度)行政大阪税関大阪外郵便出張所 統括審査官(通関第5部門担当)付

勤務サイクル [1週間分]

(月)休日: 子供と公園へ
(火)日勤: 検査選定・課税処理・受付対応・検査業務
(水)日勤: 検査選定・課税処理・受付対応・検査業務
(木)日勤: 検査選定・課税処理・知的財産侵害物品検査業務・検査業務
(金)日勤: 検査選定・課税処理・検査業務
(土)日勤: 検査選定・課税処理・検査業務
(日)休日: 家族でお出かけ

タイムライン(1日分)

- 8:30** 業務開始
- 9:00** 海外から到着した郵便物の税関告知書や外装等を確認し、開披検査や課税処理が必要な郵便物を選定します。
- 10:30** 税金がかかる郵便物について、関係書類と現物を対査のうえ、徴税システムを利用して課税処理を行います。
- 13:00** 検査選定した郵便物に対して、不正薬物等が隠匿されていないか、X線検査装置等の様々な検査機器を活用し検査します。
- 15:00** 深度ある検査が必要な郵便物に対し、異状がないか直接確認するため開披して検査します。
- 17:00** 業務終了



9:00 検査選定



13:00 X線検査



15:00 開披検査

麻薬探知犬
日勤勤務

弦本 瑞輝
令和2年一般職(高卒者)事務東京税関監視部 麻薬探知犬訓練センター室

勤務サイクル [1週間分]

(月)日勤: 国際空港で入国旅客の手荷物検査
(火)日勤: 国際空港で貨物検査
(水)日勤: センター内で訓練
(木)日勤: 保税蔵置場で貨物検査
(金)日勤: 国際郵便局で郵便物検査
(土)休日: 友人と映画鑑賞やショッピング
(日)休日: 友人と食べ歩き

タイムライン(1日分)

- 7:45** 犬舎の掃除、担当犬の散歩や健康チェック(毛繕いなど)を行い、稼働に向けて準備します。
- 9:00** 麻薬探知犬訓練センター室で担当犬の能力維持、不正薬物の密輸入を防ぐためには日々の訓練が欠かせません。
- 13:00** 港や空港、国際郵便局で海外から輸入される貨物、さらに入国旅客の手荷物検査なども行います。
- 16:30** 1日の仕事を振り返り報告書作成、担当犬の給餌を行います。
- 17:00** 業務終了



7:45 相棒と2ショット



9:00 仕事風景



16:30 給餌シーン

様々な研修を通して、スペシャリストを育成。

税関では、職員のキャリアパスに応じて、税関行政全般に関する知識や技能等の修得、業務遂行能力の向上等を図る研修制度が充実しています。研修は、財務省税関研修所(本所:千葉県柏市、支所:全国9か所)で実施しています。

◆総合研修

①新規採用職員研修(全員)

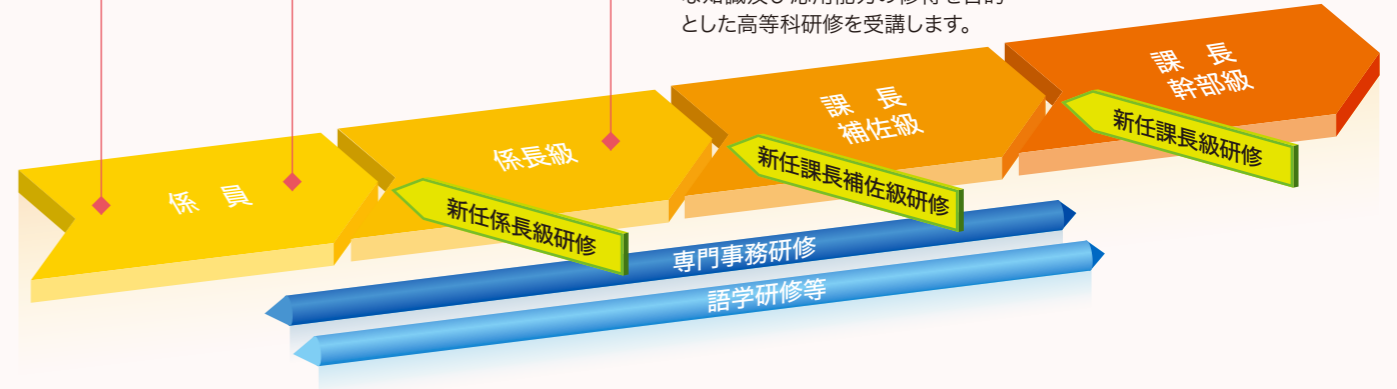
税関に採用されると、税関で仕事をする上で必要な知識、技能等の基本的な事項を修得するとともに、公務員、税関職員としての自覚を身に付けることを目的とした新規採用職員研修を受講することになります。この研修では、全国の税関で採用された職員全員が千葉県柏市にある財務省税関研修所に入所し、共に学び、生活することとなります。

②中等科研修(全員)

採用後の在職年数が、一般職(大卒程度)であれば4年、一般職(高卒者)であれば8年経過した職員は、税関行政全般に関する知識及び技能を修得することを目的とした中等科研修を受講します。

③高等科研修(選抜)

係長相当職に任用後1年以上経過した職員のうち、勤務成績が良好な職員は、税関行政全般に関する高度な知識及び応用能力の修得を目的とした高等科研修を受講します。



◆管理者研修

それぞれの役職(係長級、課長補佐級、課長級)ごとに、管理者としての能力向上や、ワークライフバランスを踏まえた自身のキャリア形成を考えるための研修も行われています。

◆専門研修等

高度な専門知識・技能を有する職員を育成するために、さまざまな研修を実施しています。

- **専門事務** / 取締技法、品目分類、原産地規則、関税評価、知的財産、事後調査、犯則調査、関税技術協力等の各分野において必要な専門知識及び技能の修得や専門家の育成を行います。
- **語学** / 英語、中国語、韓国語、ロシア語等の外国語能力を修得するため、職員の語学レベルに応じて、専門の外国語教育機関等による研修を行います。
- **その他** / 大学院等への派遣研修、総務省、国税庁、検察庁、警察庁等が主催する研修等



講義風景



職場見学



研修中は旅具通関等のロールプレイングも行います。(新規採用職員研修)

研修期間

一般職(大卒程度)
4~6月中旬(約2ヶ月半)予定

一般職(高卒程度)
4~9月下旬(約6ヶ月)予定





育児短時間
or
育児時間
取得者

板倉 温子

平成22年II種行政
名古屋税関業務部
統括審査官(通関総括第1部門担当)付審査官

私は令和4年4月から名古屋税関業務部通関総括第1部門で勤務しており、輸入に関する制度や具体的な手続き等、輸出入者等から輸入通関業務全般に係る問い合わせや相談を受け、円滑な通関をサポートする業務を担っています。

現在、保育園に通う次男がいるため、育児時間を取得して子供たちと過ごす時間に当てています。今では小学校に通うようになった子供たちが保育園児だった時にも育児時間を取得しており、子育てに理解のある職場であることを実感しています。夫が保育園の送迎をする場合は、育児時間を解除して業務に従事することもでき、制度を柔軟に活用しています。また、急な発熱で保育園から呼び出しがある時は、上司・同僚が早く仕事を引き継いでくださり、看護休暇を取得することができます。コロナ禍でテレワーク環境が整ってきており、小学生の子供が病気の際には在宅テレワークを利用するなど、恵まれた環境で仕事ができることに日々感謝しています。

税関は仕事と子育ての両立支援制度があるだけでなく、制度を利用しやすい環境も整っていて子育て世代にとって働きやすい職場です。

1日の働き方(タイムライン)

- 7:35**

長男・長女を小学校へ送り出し、次男と保育園へ。


- 9:15 勤務開始**

メールチェックをして、今日のスケジュールの確認。


- 15:45 勤務終了**

育児時間を取得。子供たちのお迎えへ。


- 17:00**

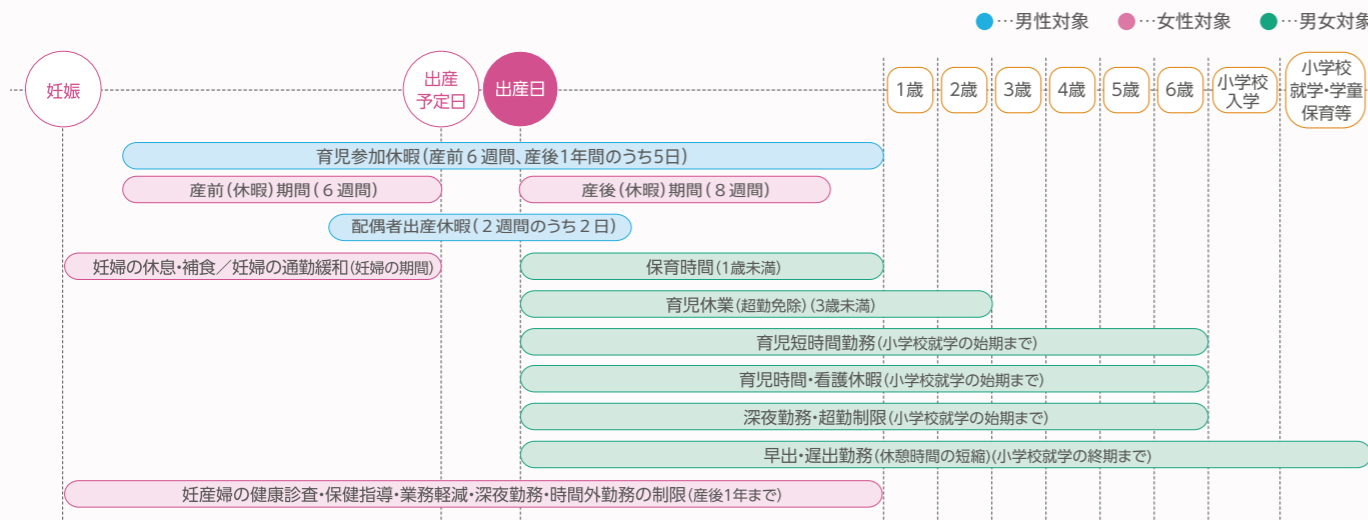
小学校の学童と保育園にお迎え。習い事のお迎えのある日も。宿題をみながら夕食作り。


- 21:00**

夕食、お風呂、歯磨きを済ませて、絵本を読んで寝かしつけ。



仕事と子育ての両立支援



採用等に関するQ&A

Q1 語学力はどの程度必要ですか?

A 税関は外国との貿易に携わっていますので、多少の語学力が必要です。税関で特に力を入れている語学は、英語、中国語、韓国語、ロシア語であり、語学力はあるに越したことはありません。しかし、税関では採用研修をはじめ、レベルに応じた様々な研修がありますので、努力次第で十分に業務を遂行しうる語学力を身につけることができます。

Q2 税関では技術系の試験区分からも採用しているようですが、技術系区分から採用されると、どのような仕事に携わるのですか?

A 税関では採用時の試験区分に関わらず、税関業務全般に携わっていただいています。したがって、技術系区分から採用された方も、行政区分から採用された方と同様に密輸取締りや輸出入通関のほか、税務調査、会計事務等の業務を行う部署に配属されることがあります。一方で、税関には化学分析を行う部署や農産品・機械等の輸出入通関を担当する部署のほか、システムの開発・運用等を行う部署などがあり、学生時代に習得された専門知識を存分に発揮できる機会も多くあります。

Q3 麻薬探知犬を扱う仕事に携わるには特別な資格等が必要ですか?

A 麻薬探知犬を扱う職員のことをハンドラーと呼びますが、ハンドラーになるために特別な資格等は必要ありません。採用後に通常の人事異動の一環として選考され、麻薬探知犬の取り扱いに関する訓練を経て、ハンドラーとして活躍することとなります。

Q4 勤務時間が不規則な部署はありますか?

A 海港での密輸取締りを行う部署や空港での旅具検査を行う部署等の一部では当直勤務を行っています。当直勤務を行う職員についても日勤勤務の職員と同様に、勤務時間は1週間当たり38時間45分、休日は4週8休となるようにローテーションが組まれています。

Q5 税関での採用実績を教えてください。

A 過去3年間での採用実績は以下のとおりです。

	大卒程度			高卒者		
	行政	その他	計	事務	技術	計
令和5年度	178	24※	202(90)	85	9	94(35)
令和4年度	186	25※	211(90)	95	12	107(38)
令和3年度	244	25※	269(95)	103	10	113(47)

()内は女性の数

※令和5年度 電気・電子・情報1、機械1、土木1、化学20、農学1

令和4年度 電気・電子・情報3、機械1、化学17、農学4

令和3年度 電気・電子・情報4、機械1、土木1、化学15、農学4

税関職員の主な海外ポスト一覧

WCO関係

- 1 WCO(ブリュッセル)
- 2 WCO/ROCB(タイ)
- 3 WCO/RILO(ソウル)

長期出張者

- 1 長期出張(バンクーバー)
- 2 長期出張(ロサンゼルス)
- 3 長期出張(香港)
- 4 長期出張(タイ)
- 5 長期出張(ドイツ)



総合職採用

財務省関税局管理課人事第一係

〒100-8940 東京都千代田区霞が関3-1-1
財務省本庁舎3階(北357)
電話(代表)03-3581-4111(内線2471)
夜間(直通)03-3581-0226

総合職の採用に関するお問い合わせ

zeikan-saiyo@mof.go.jp

税関ホームページ

<https://www.customs.go.jp>



財務省ホームページ

<https://www.mof.go.jp>



一般職採用

函館税関 総務部人事課人事係

〒040-8561 函館市海岸町24-4
函館港湾合同庁舎
電話 0138-40-4225
<https://www.customs.go.jp/hakodate/>



東京税関 総務部人事課人事第3係

〒135-8615 東京都江東区青海2-7-11
東京港湾合同庁舎
電話 03-3599-6227
<https://www.customs.go.jp/tokyo/>



横浜税関 総務部人事課人事第1係

〒231-8401 横浜市中区海岸通1-1
電話 045-212-6020
<https://www.customs.go.jp/yokohama/>



名古屋税関 総務部人事課人事第1係

〒455-8535 名古屋市港区入船2-3-12
名古屋港湾合同庁舎
電話 052-654-4025
<https://www.customs.go.jp/nagoya/>



大阪税関 総務部人事課人事第1係

〒552-0021 大阪市港区築港4-10-3
大阪港湾合同庁舎
電話 06-6573-8809
<https://www.customs.go.jp/osaka/>



神戸税関 総務部人事課人事第1係

〒650-0041 神戸市中央区新港町12-1
電話 078-333-3013
<https://www.customs.go.jp/kobe/>



門司税関 総務部人事課人事第1係

〒801-8511 北九州市門司区西海岸1-3-10
門司港湾合同庁舎
電話 050-3530-8314
<https://www.customs.go.jp/moji/>



長崎税関 総務部人事課人事第1係

〒850-0862 長崎市出島町1-36
電話 095-828-8621
<https://www.customs.go.jp/nagasaki/>



沖縄地区税関 総務部人事課人事係

〒900-0025 那覇市壺川3-2-6
壺川ビル3階
電話 098-996-5514
<https://www.customs.go.jp/okinawa/>



財務省税関一般職の採用は、各税関で実施しております。このパンフレットをご覧になって、税関に少しでも興味をお持ちの方は、上記にお問い合わせ下さい。また、各税関のホームページに管轄や採用案内等を掲載しておりますので、そちらもご覧下さい。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。